



2022年10月11日

公益社団法人日本アドバイザーズ協会
デジタルマーケティング研究機構

第10回 Web グランプリ

【企業グランプリ部門】二次審査進出サイトを発表

337社が加盟（2022年10月1日現在）する公益社団法人日本アドバイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構（所在地：東京都中央区銀座 代表幹事：中村 俊之）は、企業のウェブサイトに関わる担当者が切磋琢磨し、企業ウェブサイトの健全な発展をめざす「ウェブ関係者のウェブ関係者によるウェブ関係者のための賞」、第10回 Web グランプリを開催しています。このたび、参加各社の相互審査ならびに今年初の試みとなる特別審査委員による一次審査を行いましたので、ここにお知らせいたします。

特別審査委員については別紙資料をご覧ください。

一次審査は参加企業 61社からそれぞれ選出された審査委員による相互審査、また特別審査委員 16名を加えた、計 226人の審査委員による審査を行い、得票数による上位サイトを二次審査進出としております。

◆企業 BtoB サイト賞、9 サイト

◆企業 BtoC サイト賞、9 サイト

◆プロモーションサイト賞、6 サイト

◆コーポレートサイト賞、14 サイト

以上 38 サイトが二次審査進出。

二次審査は 10月12日から 10月28日まで、改めて審査委員により相互審査を行い、12月1日に各賞のグランプリの贈賞式を行います。二次審査進出サイトは別紙資料にて記載しています。

この件に関するお問合せ

公益社団法人日本アドバイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構
Web グランプリ事務局

e-mail : award-info@dmi.jaa.or.jp

お問合せフォーム : <https://award.dmi.jaa.or.jp/inquiries>

添付資料：

1.二次審査進出サイト 2.特別審査委員のご紹介 3.デジタルマーケティング研究機構について

*過去の受賞者への取材を希望される方は、事務局へお問合せください



【資料 1】

企業 BtoB サイト賞 二次審査進出サイト (企業・団体名 50 音順)

サイト名	企業・団体名
Symphonict ブランドサイト	NEC ネットエスアイ株式会社
クボタエンジンディスカバリー	株式会社クボタ
コクヨの教育空間	コクヨ株式会社
WORK DESIGN AWARD	株式会社 SmartHR
住商インテリアインターナショナル コーポレートサイト	住商インテリアインターナショナル株式会社
NGK サイエンスサイト	日本ガイシ株式会社
中途採用サービス「ビズリーチ」の企業・法人様向けサイト	株式会社ビズリーチ
三菱電機ソリューションサイト	三菱電機株式会社
山善 BASE CAMP	株式会社山善

企業 BtoC サイト賞 二次審査進出サイト (企業・団体名 50 音順)

サイト名	企業・団体名
TownU(タウンユー)	アルヒ株式会社
ここから始まる学校選び！熊本県立高校検索ガイド	熊本県
thousandmiles 公式サイト	合同会社 thousandmiles
DIGITAL SUNTORY HALL	公益財団法人 サントリー芸術財団 サントリーホール
東京商工会議所検定サイト	東京商工会議所
日清食品の完全栄養食プロジェクト	日清食品ホールディングス株式会社
日清チキンラーメン	日清食品ホールディングス株式会社
人柄にじむ福島通販 シオクリビト	福島県商工会連合会
ブラザー SDGs STORY	ブラザー工業株式会社



プロモーションサイト賞 二次審査進出サイト (企業・団体名 50 音順)

サイト名	企業・団体名
SALONIA 10 周年スペシャルサイト「変われること、変わらずにいること。どちらも、美しい。」	株式会社 I-ne
愛のサラテクト	アース製菓株式会社
KUBOTA FUTURE CUBE	株式会社クボタ
40 の音物語	大建工業株式会社
日清焼そば×シャウエッセン ハードボイルドウィンナー焼そば	日清食品ホールディングス株式会社
福岡市民の祭り 博多どんたく港まつり モバイルどんたく (モバどん)	福岡市

コーポレートサイト賞 二次審査進出サイト (企業・団体名 50 音順)

サイト名	企業・団体名
オムロン長期ビジョン特設サイト Shaping the Future 2030	オムロン株式会社
亀田製菓株式会社 コーポレートサイト	亀田製菓株式会社
サカタのタネ コーポレート ウェブサイト	株式会社サカタのタネ
SANKYO 大図鑑	株式会社 SANKYO
くすりの会社の「そうぞう LABO」	中外製菓株式会社
TBS INNOVATION LAND	株式会社 TBS ホールディングス
だから、東レ。That's Why Toray	東レ株式会社
Visional Designer Internship 2022 あなたの課題は、本当に課題か？ 脳が汗かく 5 日間	株式会社ビズリーチ
一般財団法人ひふみ会 まちだ丘の上病院 公式 web サイト	一般財団法人ひふみ会 まちだ丘の上病院
ビーワークス 20th 記念ページ	株式会社ビーワークス
株式会社フジタ公式サイト	株式会社フジタ
サステナブルな社会へ from Benesse(よく生きる)	株式会社ベネッセホールディングス
三井不動産コーポレートサイト	三井不動産株式会社
ライオンコーポレートサイト	ライオン株式会社



【資料 2】

Web グランプリ 特別審査委員のご紹介

日本で最初にウェブサイトが制作されてから約 30 年、ウェブサイトは企業活動において、さまざまな役割を担うようになりました。

当然、初期とは比べ物にならないくらいウェブ担当の皆さまの業務の範囲が広く深くなり、業務は細分化されました。

また多くのツールが使用され、パートナー企業に任せる領域も大きくなっていると思います。

今回、企業ウェブサイトの黎明期にインターネット領域で活躍した方々が、特別審査委員として、皆さまのサイト審査に加わっていただけることになりました。

- ・自らがドメインを取得し、ウェブサーバーを立ち上げ、HTML を記述し公開したり、
- ・集客のためのバナー広告を自作したり、
- ・サーバーの生ログからアクセス解析したり、

自分たちで、あるいは仲間を探して試行錯誤しながら運営してきた方々です。

もちろん前述の業務領域が広がっていく過程を、身をもって体感されていますので、

広い視点から、皆さまのサイトの評価をしていただけると期待しています。

なお、皆さまへフィードバックされるコメントは特別審査委員分が増加することになりますが、従来の審査委員からのコメント数が減ることはございません。

また、審査委員特別貢献賞への投票の対象には特別審査委員も含まれます。

今年は初めての試みであり、トライアル的な要素がございますが、ご参加の皆さま並びに特別審査委員の方々からのフィードバックを受けつつ、次年度以降もより発展した形で継続してまいりたいと考えております。

今年の特別審査委員は 16 名ですが、その中の一部の方々をご紹介します。

【特別審査委員の皆さま】 ※50 音順

飯塚 慎司氏

株式会社インフォ・クリエイツ アクセシビリティ事業部 本部長 1985 年日本 IBM 入社。2000 年からアクセシビリティ・コンサルタントとして活動。2015 年からは株式会社インフォ・クリエイツでウェブアクセシビリティ検査事業を推進。現在、年間 100 サイトを越えるアクセシビリティ検査を提供中。

小倉 浩明氏

日本 IBM(株)の OB、IBM のウェブを統合管理する部門で Intranet Webmaster、IBM 外向け Webmaster、部門のラインマネージャーを経験。



田中 滋子氏

1990年、NEC（日本電気株式会社）入社、1996年より BtoB ソリューション系サイトの企画運営、ウェブマーケティングに携わる。

コーポレートサイトの企画運営をはじめ、現在の BtoB のデジタルマーケティング業界の先駆けとなる、オウンドメディア企画、メールマーケティング等を推進。

また、国内の NEC グループ会社及び、海外現地法人のウェブサイトの統合化プロジェクトを統括し、グローバルウェブガバナンス体制を確立。

2019年に独立、現在、株式会社 Breathe にてマーケティングコンサルタントとして BtoC 領域のデジタルマーケティング活動の支援を行っている。

元日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会 代表幹事及び Web グランプリプロジェクトリーダー

黒葛原 寛氏

ビジュアルコミュニケーションを専門領域とし、広告・宣伝、商品企画、マーケティング、ブランディング、イベント等で豊富な実績と経験を積む。

1995年ソニー株式会社内で日本初のインターネット専門部署を立ち上げ、全世界ソニーグループ会社ウェブ 6,000 サイトのガバナンス統括をおこなうと同時に日本主要企業に対し、インターネット活用啓蒙活動を続け、インターネット時代へのシフトを大きく牽引してきました。

日本の企業ウェブ立ち上げ促進とその品質向上、さらにはそのマーケティング成果を目指し、企業ウェブ・グランプリを企業ウェブ担当者有志で創設しました。

現在は、企業向けデジタルマーケティング・コンサルティング会社（株）トランスピリット 代表取締役、福岡女学院大学 非常勤講師として世の中のお役に立てるよう尽力中。

永淵 光恵氏

日本 IBM にて主に社内システムの企画開発運用保守に携わる（1977-2013）

久山療育園重症児者医療療育センター システム開発アドバイザー（2016-2020）

学校法人聖学院 理事 CIO/CISO（2017- ）

西田 健氏

1992年、日立製作所入社。国内・海外の製品宣伝、企業宣伝及びブランド戦略等を担当。2004年から日立製作所サイト www.hitachi.co.jp の運営、及び日立グループ約 1,000 社のウェブ戦略の統括に携わり、各種ガイドラインの策定やソーシャルメディア運用、ドメイン戦略、ウェブ人材育成のための教育プログラムの開発などを行う。2017年、大日本印刷入社。ウェブマネジメントおよびコーポレートコミュニケーションを担当。2019年、キヤノンマーケティングジャパン入社。キヤノンのウェブサイト canon.jp の戦略策定、マネジメントを中心にデジタルコミュニケーション、ブランド戦略全般を担当。



野口 健二氏

14年間、朝日新聞社広告局企画制作部に勤務。1996年、インターネットに触発され独立、ホームページ制作会社を設立。1999年、国際高齢者年に高齢者向け検索サイト「シニア・ナビ」を企画制作・運営。2008年定年、現在、雑学倶楽部運営委員、書評サイト「ブック・ナビ」を主宰。

長谷川 一彦氏

2009年から年金生活者の老人です。(2年ほど大学の非常勤講師をしましたが。)

日本アイ・ビー・エム(株)というIT会社に勤務しておりました。ディステイングイッシュド・エンジニア(技術理事)という肩書を頂き、ITアーキテクトのアジア・太平洋地域のプロフェッション・リーダーとして各国でのITアーキテクトの審査・承認を行っていました。

また社内のテクニカル・リソースの集まりであるIBM Technical Experts of Japan (TEC-J)のプレジデントとして自主的な技術推進活動をサポートしてきました。

専門は製造業での設計開発部門で使用するCADの開発です。

ウェブ審査は老人の眼で行いたいと思います。

船橋 好一氏

日本IBMに31年間勤務。SEとして国内の技術支援や開発部門へのサポート、ウェブによる情報発信等のマーケティング、通信分野の渉外活動、IT企画等を行いました。在職中がんに罹患し復職後に退職。闘病生活の後、がんサバイバーとしてがん患者の支援を行うピアサポーター、医療ネットワークナビゲータの認定を受け、いくつかの医療機関で活動を行っています。現在は再度がん患者になってしまい患者と支援者の二刀流をしています。

本間 充氏

大手消費財(花王)において、デジタル・マーケティングのグループをリード。日本の広告主として最初のウェブコンテンツ管理システムの導入や、ウェブサーバーの完全Amazon移行などのプロジェクトを遂行する一方、日本アドバイザーズ協会 Web 広告研究会代表幹事など、社外の活動も行い、日本のデジタル・マーケティングの推進をサポート。

(現職)

MSL 代表取締役

Abeam コンサルティング 顧問

事業構想大学院大学 客員教授

東京大学大学院数理科学研究科理学部数学科 客員教授



村上 潤一氏

キヤノン株式会社に 40 年近く勤務。社内インターネット専門部門立ち上げ(1996 年)より日本、グローバル、中国、韓国などのサイト立ち上げに関わり、多数のブランディングコンテンツ制作、サイトリニューアル、公式 SNS 立ち上げなどを主導。その後インターネットを中心とした IT インフラ領域へ移り、情報セキュリティ、ネットワーク構築からクラウドでのシステム運用を中心にグループ内のインフラ統括を担当。世界に先駆けてブランドドメイン名である「.canon」のグループ内での採用・実装も推進した。現在は週休 3 日を楽しみながら本社の IT インフラ部門を微力ながらお手伝いしている。

安田 英久氏

株式会社インプレス Web 担当者 Forum・ネットショップ担当者フォーラム 編集統括
技術系翻訳書・雑誌『インターネットマガジン』編集・出版営業などを経て、情報サイト「Web 担当者 Forum」「ネットショップ担当者フォーラム」を創刊編集長として立ち上げ。現在は編集統括という立場でメディアに携わる。第 8 回 Web クリエーション・アワードで Web 人貢献賞受賞。趣味は落語と南インドカレーと Hazy IPA。

吉崎 智正氏

トゥービーコンティニュード合同会社代表。1995 年ぐらいから HTML を生業としており、ここ 4 年はオンラインスクールにてメンター業務も行っています。2007 年第 1 回企業ウェブ・グランプリでグランプリ受賞サイトのディレクターを担当。その後企業ウェブ・グランプリのサイトのディレクションも担当しました。



【資料 3】

“デジタルマーケティング研究機構”について

日本アドバタイザーズ協会 デジタルマーケティング研究機構(Digital Marketing Institute)は、1999年4月1日、社団法人日本広告主協会(現:日本アドバタイザーズ協会)デジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました(発足時名称:Web 広告研究会)。

業界の枠を超えてウェブ広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における、さまざまな課題について、広告主と関連企業・団体(広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など)が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を9の委員会と4つのプロジェクトで行っております。

構成は以下のとおり

<委員会>

- ・コーポレートブランド委員会
- ・ソーシャルメディア委員会
- ・コミュニケーションプランニング委員会
- ・データ活用委員会
- ・カスタマーエクスペリエンス委員会
- ・イノベーション委員会
- ・モバイル委員会
- ・B2B マーケティング委員会
- ・West デジタルマーケティング委員会

<プロジェクト>

- ・Web グランプリプロジェクト
- ・人材育成プロジェクト
- ・ネット広告健全化推進プロジェクト
- ・U35 プロジェクト

◆会員社(2022年10月1日現在) 337社

◆代表幹事 中村 俊之 (株式会社ポーラ)

◆事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-7 ヒューリック銀座三丁目ビル8階

◆ホームページ <https://dmi.jaa.or.jp>